

# 安全に関する改善事例

記入日: 2005年 10月 9日

(所属会社)

(氏名)

(連絡先電話番号)

記入者:

ダム名	所在地県名	発注者	型式	ダム諸元		
				堤高(m)	堤頂長(m)	堤体積(千m3)
綱木川ダム	山形県	山形県	R	74.0	367.5	2,153
設計・施工区分	工種	想定される事故の種類	想定される事故の要因	危険作業の種類	設計変更の有無	
施工	原石山法面保護工	墜落事故	設備要因	高所作業	無	

改善の概要:	特許の有無
法面保護工事では親綱が局部的に他のものと接触して磨耗切断する災害があとを立たない。そのため、補助親綱を使用することにより親綱切断による災害を未然に防止した。	無

メリット:	デメリット:
万が一親綱が切断したときに墜落災害が防止できる	<ul style="list-style-type: none"> <li>慣れるまで違和感がある</li> <li>横移動時や急な下方への移動時にセーフティブロックが作動する可能性がある</li> </ul>

改善前 (略図または写真)

改善後 (略図または写真)

【法面が長い場合】  
 親綱は、クレモナロープ(φ16mm以上)とする。  
 補助親綱は、(クレモナロープ+セーフティブロック(L=25m物))を使用する